

# Sarabetsu

広報さらべつ

Public Relations Sarabetsu

2022

8

vol.719



## 今月の主な内容

- ◆ **特集** 開村 75 周年を迎えて～第3弾 P 2～3
- ◆ 更別村スーパービレッジ構想採択 P 4～7
- ◆ 運動会・子どもたちの夏まつり P 8～9
- ◆ 保健だより P 13
- ◆ 村のわだい・更農のわだい P 14～17

## 表紙の風景

7月8日、認定こども園上更別幼稚園では、小雨が降るなかでしたが七夕まつりが開催。園児たちは盆踊りのあと、ヨーヨー釣りやお菓子すくい、輪投げコーナーなどで遊び、最後は打ち上げ花火を満喫しました。



前月号に続き村史の一部、本村の歩みをご紹介します。第3弾は『大規模農業の更別へ』。終戦後の入植と、農業構造改善事業の実施などにより大型化した様子や、学校の沿革をご紹介します。

◆大型化した農業

終戦後の緊急開拓として、昭和20年から25年まで262戸が更別村に入植、終戦前後の入植だけで348戸になりました。

しかし、農業経験のない入植者が多く、また、入植地は荒地か湿地で農業に向かないやせ地などが配分された例も多く、冷害や凶作があることにくしの歯が欠けるように離農が相次ぎました。特に昭和35年から45年にかけて多くの入植者が離農しました。昭和35年から48年までで445戸が離農したとの記録が残っています。

昭和30年頃を頂点に農家戸数は減り続けましたが、開墾などもあって畑は増えていき、農家一戸当りの経営面積は増え続けました。離農した農家の土地を引継ぎ、大切に耕作しながら経営農地を広げていきました。経営規模の拡大にあたっては、昭

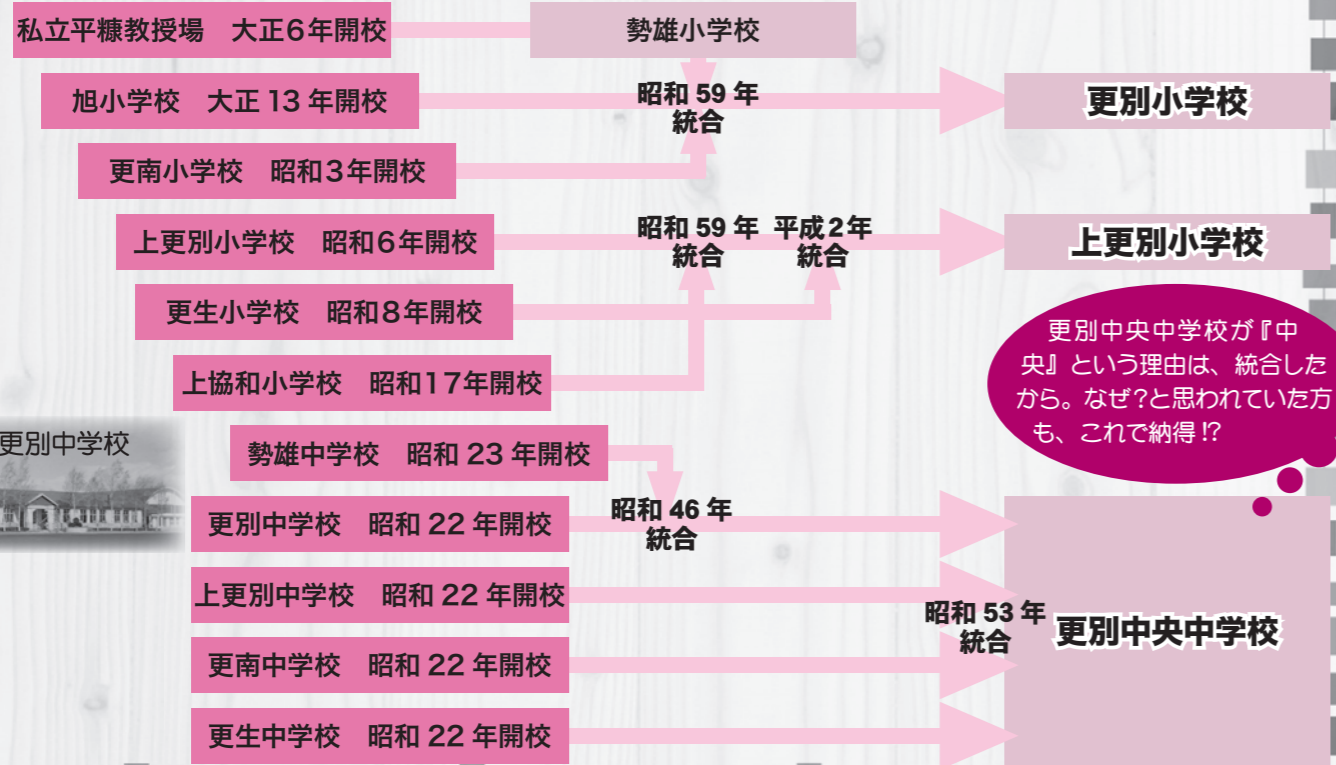
和40年から始められた農業構造改善事業、続いての第2次農業構造改善事業などを積極的に活用した大型で効率の良い機械化農業が進められ、今日の更別村の大型機械化農業につながっています。

年	農家戸数	農地面積	1戸平均
昭和31年	724戸	6,676 ha	9.2 ha
昭和40年	628戸	7,987 ha	12.7 ha
昭和50年	399戸	9,162 ha	23.0 ha
昭和60年	361戸	10,400 ha	28.8 ha
平成7年	284戸	10,419 ha	36.7 ha
平成17年	247戸	10,800 ha	43.7 ha
平成27年	224戸	11,181 ha	49.9 ha
令和3年	209戸	11,007 ha	52.6 ha

※ JAさらべつ総会資料「地区内農業生産販売」などにより作成

学校の沿革

現在村内にある小中学校は、小学校2校、中学校1校ですが、以前は、小学校が6校、中学校が5校ありました。児童・生徒数の減少で、より良い教育環境の維持のために、校下地域の皆さんと話し合いが行われ、学校統合が行われました。



◆道路の整備

農業活動が活発になるにつれて、農作物や農業資材を運ぶための道路の整備が必要になってきたため、早い時期から村道や農道の整備が進められました。特に、昭和40年からの農業構造改善事業で「農道の整備」があげられたことから、より積極的な道路が整備されました。以降も各種の補助事業を活用して、砂利敷設から舗装などの道路整備、管理が続けられています。



平成25年高規格開通式

お祭りは、地域の神社で集落や季節ごとの開催から、村のイベントへ変化し、ふるさとまつりなどのイベントには、毎回多くの皆さんが集まり楽しく過ごすようになりました。村民運動会は、昭和38年から昭和52年まで続けられ、村内8地区の対抗戦でも盛り上がりしました。

◆お祭り・イベントに集う

ふるさとまつりは、昭和54年に旧更別中学校グラウンド（現村民グラウンド）で第1回が開催され、多彩なゲームやステージショーで盛り上がり、場所をふるさと館へ移しながら平成22年の代替開催を含め平成24年の第34回まで開催。平成25年からは、さらべつ大収穫祭となりました。

秋祭りで盆踊り



開村50周年記念 シャ乱Q



サーキットオープンで中島悟 F1 走行



開拓農協



旧更南中学校とスキー部



第1回村民運動会



さらべつ村内やお祭りの様子



## 豊かで持続可能な村に向けて、世代を超えて楽しく過ごせるためのサービスと説明会に参加いただいた方のアンケート結果から『必要とするサービス』をご紹介します

### ひやくワクサービス

ひやくワクサービスは「趣味系サービス」「健康系サービス」「医療系サービス」で構成しており、これらのサービスを支えるサービスとしてコミュニティナースが存在しています。

#### ●「趣味系サービス」

生きがいや好きなこと、楽しめることをデジタルを用いて提供。集いの場やお披露目の場など、余暇の過ごし方を提供し、コミュニティナースはサービス利用と村民同士の絆づくりを進めます。

#### ●「健康系サービス」

シニア向けと現役世代向けに分けており、シニア向けには100歳まではつらつで活動的に暮らしていけるサービスを、現役世代向けには、運動習慣が全国平均に比べて少ないことから、健康指標の改善を目指すプログラムを提供します。デジタルを活用した心身の健康づくりをサポートし、健康への関心を高めます。

#### ●「医療系サービス」

眼科のオンライン検査の導入をはじめ、医療アクセスの向上と予防医療の定着を図り、誰もが健康に暮らせる基盤をつくり、健康寿命延伸に向け健康診断や予防接種のデータをデジタルを用いて利用しやすくします。

#### 説明会参加者アンケート ランキング

- 1位 日々の健康指導
- 2位 楽しく運動
- 3位 健康診断情報を管理
- 4位 温泉・サウナ
- 5位 電気使用量による見守り

### デジタル公民館サービス

デジタル公民館サービスは、ひやくワクサービスを実施するうえで必要な機能を提供します。

#### ●例えば・・・

市街地のどこにいても必要な情報にインターネット接続を通じてアクセスできるように「共助モデル市街地フリーWi-Fi」の整備や、スマートフォンをお持ちでない方への「無料スマホ貸出」、スマートフォンの使用方法はもちろん、デジタルへのお困りごとには「デジタルサポート」を用意します。

#### ●予約・申請システムなどの開発

イベント参加のための「らくらくサービス予約」とその会場まで移動するための「すいすい村内移動」のほか、役場への申請書類などの記名や住所記載が省略可能となりオンラインで開庁時間に関係なく手続きできるようになる「さくさく行政届出」などのサービスを提供します。

#### 説明会参加者アンケート ランキング

- 1位 行政オンライン申請
- 2位 インターネット使いたい放題 (市街地フリーWi-Fi)
- 3位 こども見守り
- 4位 スマホ教室
- 5位 ロボット配送

### 超なまら本気スマート農業

農業担い手の高齢化や、農家戸数の減少が顕著でありスマート農業の普及が解決策の一つであることから、高齢になってもワクワク楽しく働ける農業者として活躍できるように、スマート農業化を進め、農業の効率化と高収益化を図ります。

#### ●例えば・・・

ロボットトラクター導入や収穫期のお知らせや病気を検知するシステムの開発など。

#### 説明会参加者アンケート ランキング

- 1位 ロボットトラクター
- 2位 農産物の規格外品の販売
- 3位 アグリ人材確保

### サービス間連携

将来的にサービスとサービスが連携することで、より良いサービスへ向上していくことができるよう進めます。

#### ●例えば・・・

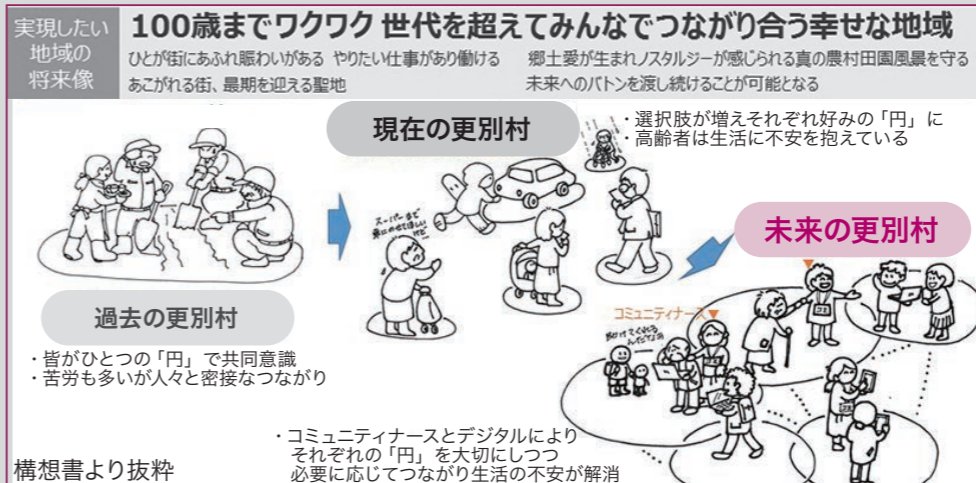
- ・「無料スマホ貸出」で無償貸与しているスマートフォンを用いて、「共助モデル市街地フリーWi-Fi」のネットワークを活用し、「らくらくサービス予約」により「楽しく運動」の事業参加の予約。
- ・同時に「すいすい村内移動」の自動運転車両がお迎え、運動センサーを活用した「楽しく運動」の事業参加後は、その日の運動量を本人はもちろん、親族の方も確認することができ、元気にお達者で生活していることが分かる仕組みに。
- ・同じように診療所の予約をした際に自動運転車両が診察時間に合わせて家まで迎えに来て、診察の際には楽しく運動事業に参加したことが診療所の医師にもデータ連携により伝わっており、患者さんの背景を容易に知る仕組みに。
- ・診察にはオンラインにより、遠方の家族も診察内容を確認できる仕組みになります。

6月29日、国に提出していた「デジタル田園都市国家構想推進交付金・タイプ3」について、国の交付金採択を受けました。タイプ3は、社会課題の解決や行政を含むあらゆる分野でのデジタルトランスフォーメーション※（以下、「DX」という。）化を押し進めるとともに、実装する先導部隊として大きな役割を担います。全国では6つの自治体が採択され（道内では本村のみ）、村も国のDX化の最前線に立つことになりました。総事業費は、7億5337万円です。国からの交付金が3分の2の約5億円、残りの事業費のうち約2億5千万円の8割にあたる約2億円について新型コロナウィルス感染症臨時交付金の特別枠を活用し、残りの5千万円については企業版ふるさと納税の制度を活用する予定です。※ITの浸透により、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

#### 「更別村の目指す姿」

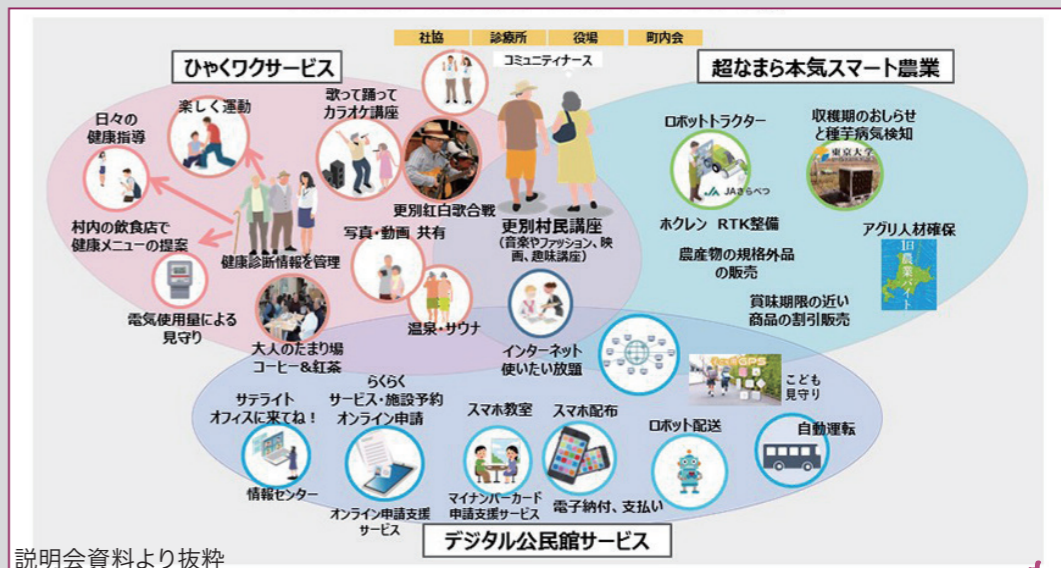
国のデジタル田園都市国家構想は、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指すことを基本的方針に据えて、デジタル化により地方の課題解決を進めていくものです。本村も高齢者をはじめとした誰もが多様な価値観やライフスタイルを持ちながら、人と人とのつながりを広げつつ、デジタル機器やサービスを活用することで、豊かで幸福な人生を享受できる地域となるよう「更別村スーパービレッジ構想」を掲げ、「100歳までワクワク世代を超えてみんなつながり合う幸せな地域」の実現に向け、企業と連携しながら、あらゆる分野での速やかなデジタル実装を図る取り組みを進めます。

この構想は、デジタル化を目的としたものではなく、手段としてデジタルを活用するもので、現在の高齢者の皆さんだけではなく、20年後、30年後の更別村の豊かで持続可能な村の実現を目指し、「行動すべきは今」という考えにより、村民の皆さんとともに歩んでいく構想です。今月号では、7月に開催された村民説明会の内容から、「更別村スーパービレッジ構想」についての概要をご紹介します。



※ご質問、お問い合わせは、企画政策課スーパービレッジ推進室までご連絡ください。

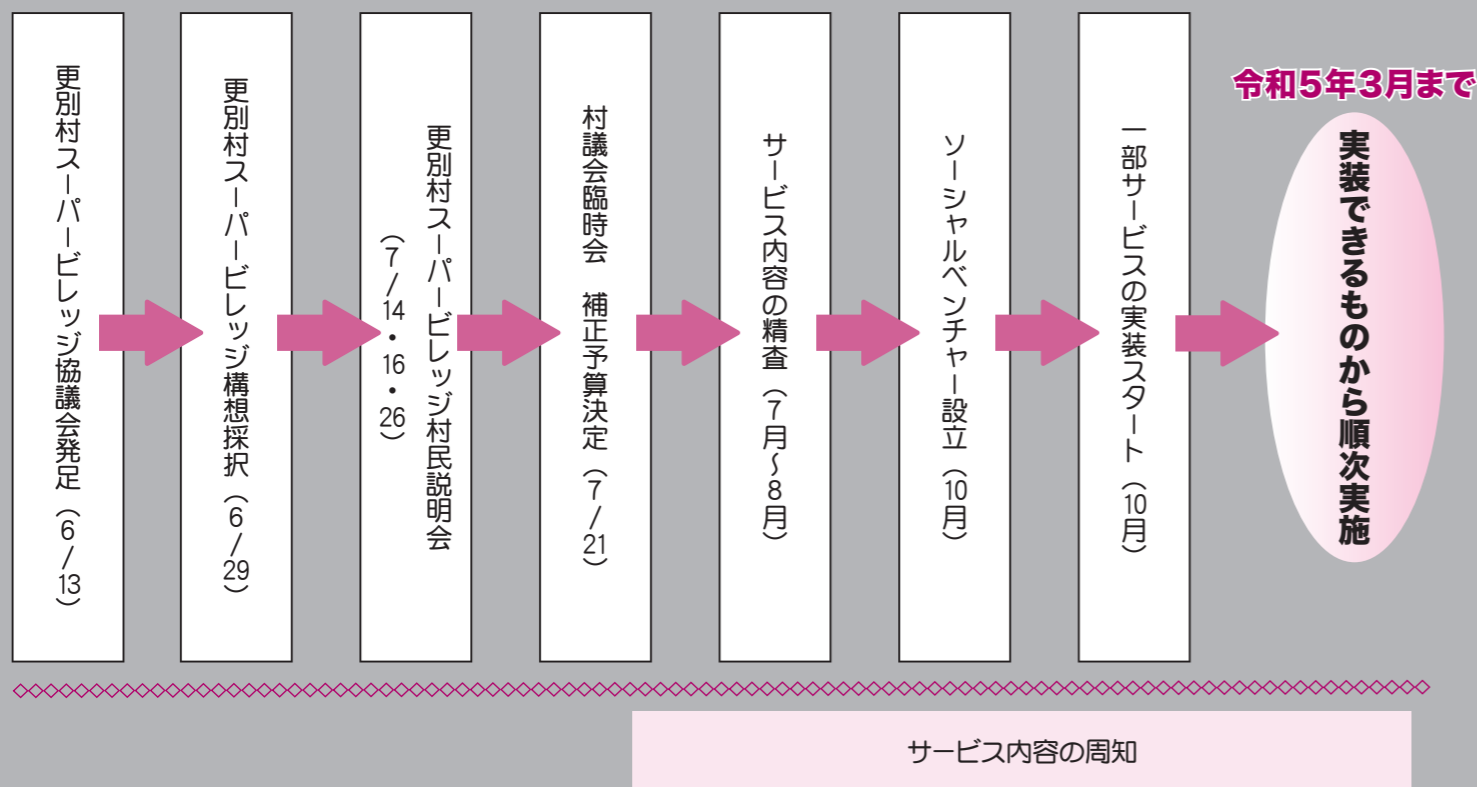
●問い合わせ  
企画政策課スーパービレッジ推進室  
☎ 52・5252



「更別村スーパービレッジ構想」採択！  
新たな未来へ向けて



## 経過と今後の予定・・・



## コミナス通信 vol.2

コミュニティナースが住民のみなさんと  
関係づくりを始めています。

5月半ばから村に移住し、村が掲げる”100歳までワクワク働けて  
しまう奇跡の農村”を作るべく、高齢者の方々の”楽しい”や”嬉しい”  
の瞬間をご一緒にしています！コミュニティナースは医療資格に関わらず、  
暮らしの中で誰もが誰かの元気を応援できるつながりを作ります。

### こんな人に会いたいです！

身近に次のような方がいましたら、  
コミュニティナースまで、ぜひご紹介ください。

- ＜例＞
- ・市街地での活動に参加されなくなった方
- ・一人で暮らされている方
- ・お話し相手を探している方
- ・車の免許を返納された方
- ・農村部にお住まいの方



### 農村部 出 没 中



「もっと更別を知りたい！」ということで、市街地だけではなく、いろいろな地域にお邪魔し、お話を伺っています。

●問い合わせ  
企画政策課スーパービレッジ推進室 ☎ 52-5252  
コミュニティナース更別事業所 ☎ 070-7568-2493



### ★コミナス活動事例★

**70代女性Aさん 農村部在住**  
訪問活動している際にお会いしたAさん。昔はよく市街地に遊びに出ていたものの、免許返納後は外に出る機会が減少。お話しをする中で、編み物がお好きとわかり、今後、オンラインで皆さんと編み物を楽しむ会ができれば、と計画中。

**80代男性Bさん 市街地在住**  
福祉の里温泉のロビーでお会いしたBさん。奥様の看護・介護の悩みがあり、ご自宅を訪問。奥様の様子で気になることがあり、近くに頼れるご家族がいないとのことで、保健師さんにおつなぎしサポートしていただけることになりました。

**【村民説明会を開催しました】**  
村民説明会は7月14日に老人保健福祉センターで、16日と26日には社会福祉センターで開催され、3日間で延べ124人の方に出席いただきました。  
説明会では、この構想を推進するため6月13日に立ち上げた更別村スーパービレッジ協議会の今井母土子会長、山内優也副会長も各日に同席し理解を求めました。  
説明会は、はじめに構想の大枠とサービス内容について説明し、その後、質疑応答や意見交換を行いました。  
質疑や意見交換の中では、下記に記載のように「各サービスの説明会の開催」を希望される声や、「コミュニティナースの村民向け育成コースや助成があるといい」との声がありました。  
今後も村民の皆様丁寧に説明していきます。  
また、各団体や行政区などの会合や集まりの際にも説明に伺いますので、お声がけください。なお、8月以降は各サービスなどの事業詳細についても個別に説明会を開催する予定です。ご参加ください。

**Q** コミュニティナースを小・中・高校など村民から育成する予定はありますか？また、育成に関わる費用助成の予定はありますか？

コミュニティナースはまだ村に着任したばかりですが、広げていきたいため、村民の方の中から育成することも念頭に、検討していきます。

**Q** 協議会が法人化の予定とされていますが、各サービスや制度の問い合わせ窓口は、役場が協議会かどうかですか？

協議会事務局が役場企画政策課にありますので、法人化するまでは、役場企画政策課となりますが、法人化後は、法人となります。

**Q** 対象を高齢者に行っているものも多ありますが、スマートフォンを使ったことがなくて不安です。サポートはありますか？

スマホ教室の開催や気軽に相談できる体制を整えます。

**Q** サービスのメニューはいつ決まるのでしょうか？村にある既存事業と重複しないようになるのですか？

重複はしないように考え、関係課や各団体と連携協力し取り組む予定です。また、サービスを使ってもらいながら改善予定です。

**Q** サービス利用にあつてはサブスク（月額定額サービス）とされていますが、メニュー選択ができますか？また、解約はできますか？

複数のサービスを一つのパッケージにして提供します。パッケージの中から自由に選択でき、また、年度途中の解約もできる仕組みの予定です。

**Q** 各サービスの説明会の開催予定はありますか？

8月以降は各サービスなどの事業詳細についても個別に説明会を開催する予定です。

こんにちは今井です！  
皆さんもご質問など、お気軽におよせください。



更別村スーパービレッジ協議会  
会長 今井 母土子 さん



# 子どもたちの夏まつり

7月に入り、子どもたちが毎年楽しみにしている夏まつりが村内各所で開催されました。保護者が用意したゲームや出店に子どもたちは大喜び。また1つ夏の思い出が増えました。

## 7/8 上更別幼稚園七夕まつり



## 7/19 更別幼稚園夏まつり



## 7/22 上更別小学校 花火・あんどんまつり



## 笑顔はじける！園児たちの運動会

7月3日に更別幼稚園運動会、14日にはどんぐり保育園生活と運動あそび会が行われました。園児たちは元気いっぱい駆け回り、ときにはお友達と、そしてお父さん、お母さんと力を合わせて取り組み、笑顔いっぱいに。そのひたむきな姿に大人たちは大きな拍手を送っていました。

## 7/14 どんぐり保育園 生活と運動あそび会





# 児童扶養手当・特別児童扶養手当のお知らせ

## 児童扶養手当とは

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが養育される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進、また、子ども福祉の増進を図ることを目的に支給される手当です(支給には要件や所得制限があります)。

●支給月について  
支給月は奇数月となります(年6回、支給月の前2か月分)。

### 【令和4年の支給月一覧】

支給月	支給対象月
1月	11月～12月分
3月	1月～2月分
5月	3月～4月分
7月	5月～6月分
9月	7月～8月分
11月	9月～10月分

## ●手続きについて

手当を受けるには、必要書類を提出し、北海道知事の認定を受ける必要があります。申請方法については、子育て応援課へお問合せください。

## ●現況届について

8月は児童扶養手当現況届の提出月です。該当する方には郵送でご案内します。提出がない場合には手当の一部または全部が停止される場合がありますので、ご注意ください。

### 【令和4年度の支給額】

子どもの人数	支給額
1人の場合	【全部支給】 43,070円 【一部支給】 10,160円～43,060円 (所得に応じて決定)
2人目の加算額	【全部支給】 10,170円 【一部支給】 5,090円～10,160円 (所得に応じて決定)
3人目以降の加算額 (1人につき)	【全部支給】 6,100円 【一部支給】 3,050円～6,090円 (所得に応じて決定)

## 特別児童扶養手当とは

精神または身体に障がいがある子どもを監護、養育している家庭に対し、子どもの福祉の増進を図ることを目的に支給される手当です。

## ●支給資格者

精神または身体に障がいがある20歳未満の子どものを育てている父若しくは母または父母にかわって児童を養育している方です。  
※ただし、子どもが施設に入所している場合や障がいによる年金を受給できる場合は、手当を受給することができません。

## ●支給月について

支給月は、4月、8月、11月の年3回です。

## ●支給額について

手当の額は障がいの障がい等級と人数に応じて支給されます。なお、支給資格者や受給資格者と生計を同じくしている方の前年の所得が一定額以上である場合は、その年度の手当の全部の支給が停止されます。

## ●手続きについて

手当を受けるには、児童扶養手当同様に、必要書類を提出し、北海道知事の認定を受ける必要があります。

申請方法については、子育て応援課へお問合せください。

## ●所得状況届について

8月～9月は所得状況届の提出月です。該当する方には郵送にてご案内します。

等級	一人あたりの 手当額(月額)
1級	52,400円
2級	34,900円

## ●児童扶養手当・特別児童扶養手当 申請・問い合わせ

子育て応援課子育て応援係

(福祉の里総合センター内)

☎53・3700



## 「経営継承」をお考えの 経営主の方は お早目に農業委員会へ相談を

農業経営を後継者や第三者へ継承するときには、農地の処分(売買・贈与・賃貸借・使用貸借など)が必要です。

農地を処分するには、農地法の許可や借入している農地の解約・利用権の移転などの手続きが必要で、準備に時間を要します。

農業者年金新制度の特例付加年金の受給には、旧制度の経営移譲年金と異なり経営の継承年齢に期限はありませんが、新しい経営主へスムーズな経営継承を行うためにも、お早めに農業委員会へご相談ください。



●問い合わせ

農業委員会事務局 ☎52-2116

## マイナンバーカード 対応窓口の 特別延長について



住民生活課では、マイナンバーカードの申請者の増加に伴う受け取り件数増に対応するため、平日の業務時間内のほか、夜間・休日の対応窓口を設置します。カードを申請し、お手元に交付通知書(ハガキ)が届いた方は、ハガキをご持参のうえ、早めに役場でカード受け取り手続きをしてください。また、カード受け取りのほか、「新たにカードを作りたい方」や「ポイント申請」についても対応します。

### ◆特別延長期間

8月26日(金) 17時15分～20時00分

8月27日(土) 9時00分～17時00分

※端末を利用する「カード受取」および「ポイント申請」は、事前予約の方を優先します。

### ◆開設場所

役場1階ホール

●問い合わせ

住民生活課戸籍窓口係 ☎52-2112



## 更別村人材育成事業を開催します 9/3

今年度第3回人材育成事業「法律の基礎知識と裁判員制度～自分が裁判員ならどう判決するか考えてみよう」を開催します。講演のほか模擬裁判体験ができますので、ぜひご参加ください。

### ◆日時

9月3日(土)

13時30分～16時30分

### ◆場所

地域創造複合施設サラパークホール

### ◆講師

公証人

畔柳 章裕氏(元仙台地方検察庁検事正)

### ◆参加費

無料

### ◆申込期限

8月31日(水)

### ◆定員

30名

### ●問い合わせ・申込先

更別村人材育成推進協議会事務局

(企画政策課地域開発係内)

☎090-7626-7851

第3弾 令和4年度更別村人材育成事業  
法律の基礎知識と裁判員制度  
～自分が裁判員ならどう判決するか考えてみよう～



7月30日(土)、鹿野内太一氏を講師に迎え、第2回人材育成事業を『私たちの暮らしとデジタル～ビジネスや交流で使える! SNSの使い方～』と題し開催しました。参加者はスマホでの写真撮影のコツやSNSの活用方法を学びました。



運動は健康への第一歩！

更別村は道内のなかでも運動習慣のある方が特に少ない結果がでています

皆さんは、生活の中でどのくらい身体を動かしていますか？普段から元気に身体を動かすことで、肥満の予防になることはもちろん、生活習慣病やがん、うつ、認知症などになるリスクを下げるすることができます。

WHO（世界保健機構）は週に計150分以上の運動をすることを推奨しています。忙しくて運動する時間がなかなか作れない方や、新型コロナウイルスの影響によって、おうち時間が増え身体を動かす機会が減った方も多いと思います。今より少しだけ、運動を取り入れてみませんか？

■生活にちょっとした運動を取り入れましょう。「プラス10分（プラステン）」

毎日プラス10分だけ身体を動かすことで、健康寿命が延びることをご存知でしょうか？ちょっとした運動が身体にもたらす効果は意外とあなごることができません。

今よりプラス10分。自分にできる身体活動を取り入れて、健康な身体づくりをしましょう！

■身体活動にはさまざまな種類があります。

日常生活の中で・・・料理や掃除などの家事、通勤、買い物

日常生活以外で・・・ウォーキングや筋力トレーニングなどの運動

何もせず座っていたり、横になっている時間を減らすことが大切！ウォーキングはイチオシの有酸素運動です。チャレンジしてみましょう。

下記の表を参考に、自分が続けやすいものを選び、できることから始めてみましょう！実行できそうな活動に○をしてみましょう。

活 動	メッツ	チェック欄
料 理	2.5	
掃除機をかける	2.5	
ストレッチ	2.5	
犬の散歩	3.0	
歩行、散歩（ウォーキング）	3.5	
ゴルフ	3.5	
雪かき	4.0	
自転車	4.0	
雑草取り	4.5	
かなり早い歩行	5.0	
高強度の筋トレ	6.0	
ジョギング	7.0	
ランニング	8.0	
水 泳	8.0～10.0	

★メッツとは運動の強度を表す単位です。  
運動習慣があまりない方は、まずはメッツの低いものから取り組んでみるのがおすすめです。余裕のある方は、ややきついと感じる程度までがんばってみましょう！

★消費カロリーはメッツで計算できます。  
消費カロリー (kcal)  
=メッツ×時間 (h) × 体重 (kg)  
例えば・・・  
体重 60kgの方が1時間散歩した場合  
**3.5メッツ×1 (h) × 60 (kg) = 210 (kcal)**

次のことに気をつけながら、皆さんも取り組んでみましょう！  
◆身体を動かす時間は少しずつ増やそう。  
◆体調が悪いときは無理をしない。  
◆病気や痛みのあるときは、かかりつけ医などの専門家に相談してから、活動に取り組みましょう。

●問い合わせ 保健福祉課保健推進係 ☎ 53-3000

健康増進室で効果的に身体を動かしてみませんか？

健康増進室（福祉の里総合センタールーム）では、皆さんに気軽に使用していただくため、運動機器の設置やインストラクターの配置をしています。  
健康増進や介護予防のため、正しい運動機器の使い方や効率的な運動方法を学び、楽しくトレーニングしてみよう。

●配置日

◆第1・第3水曜日

13時00分～15時00分

◆第4火曜日

18時00分～20時00分

※休館の場合は、翌週に配置となります。

●サポート内容

健康増進室の運動機器の使用方法や、その人に合わせた運動方法など、気軽にサポートします。運動に関する質問や疑問にもお答えしますので、お気軽に相談ください。

●健康ポイントも取得

健康増進室に新規登録された方は健康ポイント（1ポイント）が付与されます。ご登録ください。



ボール運動の様子

軽運動教室のご案内

インストラクターの配置をしている第1・第3水曜日は、14時00分から15時00分の間に、軽運動教室を開催しています。インストラクターの指導のもと、リズム体操やボール運動など、誰でも簡単に楽しくできる運動を行なっています。事前の申し込みは不要ですので、お気軽に参加ください。

◆参加料（1回）  
健康増進室利用料 100円

開催日は広報の行事・情報案内にて毎月お知らせしています。

●問い合わせ 保健福祉課保健推進係 ☎ 53-3000

おうちで予防ごはん  
～今月のレシピ～

キャベツを塩もみすると、全体のかさが減るので、生で食べるよりも多く食べることができます。また、減塩効果のある香味野菜を使うことがポイントです。

キャベツの香味和え

◆材料

キャベツ 1/4個、きゅうり2本、大葉10枚、みょうが3本、食塩小さじ1、ツナ缶1缶、めんつゆ大さじ1、塩昆布大さじ1、白ごま大さじ1、ゴマ油小さじ1、かつお節1袋

<つくり方>

①キャベツは短めの千切り、きゅうり・みょうがは輪切り、大葉は千切りにし、ボールに入れて塩もみをしてから、10分程度おいておく。  
②①の水分を丁寧にしぼり、油を切ったツナ缶と調味料を入れ、混ぜたらできあがり。

1皿分  
カロリー 54kcal  
塩分 0.6g 食物繊維 1.6g



完成イメージ

野菜のおかずは、食事の最初に食べることで、血糖値の上昇を緩やかにする効果があります。

次号に使用する旬の食材は・・・「なす」です

●問い合わせ 保健福祉課保健推進係 ☎ 53-3000  
管理栄養士 園部 いつみ





6/28 販売を目標に  
カフェゆーゆで試食

カフェゆーゆでは、この日限定で、クローバーモアに通う河瀬香織さんが手作りした「パウンドケーキ」の試食が行われました。就労継続支援B型事業所クローバーモアではカフェに合わせてドーナツや小物の販売をしていますが、利用者の「できること」を伸ばす活動の充実を目指し、昨年から生涯活躍のまちコーディネーター石井優子さんにパウンドケーキの作り方を習い、この日試食。河瀬さんは「焼く練習をしたので皆さんに食べてほしい」と笑顔で配っていました。



6/25 自然を満喫  
夏巡り×サイクリング開催

村観光協会は、昨年「ヴィレッジライド」として開催した村内一周サイクリングを、今年も村地域おこし協力隊員と村内の自転車愛好家がアクティビティーセンター ANDOOR の協力のもと実施。11名の参加者は、花咲く畑の風景を楽しみながら走り、道の駅やカントリーパーク、協力農家の見学などを行いました。村内40kmを走行するゆったりとしたコースで自転車も借りることができ、参加者は「天候もよく景色も素晴らしかった」と話していました。



7/6 自分も相手も大切に思うために  
からだの科学講座が開催

老人保健福祉センターを会場に、社会福祉協議会主催の「性の健康教育からだの科学『大人のための講座』」が、NPO ピーチハウスの吉裕子さんと齋藤寛子さんを講師に開催、2日間で14名が参加しました。吉さんと齋藤さんは「子どもたちが健康で安全に豊かな人生を送るために大切な性の健康情報を、まずは大人が科学的視点から学ぶことが大切で、それを子どもたちへ親が伝えることが大切。幼児期や小学校低学年から大切なことを伝えよう」と語りかけました。



7/2 つながり大切に  
さらべつラン&ウォーク開催

更別運動広場（1周800m）を会場に2時間耐久リレー「さらべつラン&ウォーク」が昨年に続き開催され、38名が6チームに分かれ参加。この取り組みは、村生活体制支援整備事業から自主活動として昨年に活動がスタート。当日は心地よい天気の中、歩いて参加する方やランニングで参加のチームもあり、お互いに「お疲れさま」「がんばって」と声をかけ合いながら2時間汗を流し、参加者は「みんなで歩くと楽しい」と笑顔になりました。

7月15日、3年振りの開催となる商工会青年部ビアガーデンが、社会福祉センターを会場に開催され、商工会青年部出店の屋台のほか、4台のキッチンカーには、仕事帰りの方や親子連れが並びました。

大ホールで開催された抽選会では、矢島俊輔青年部長の司会のもと、さらべつ産うどんやお米、2万円分の商品券の抽選などに会場は盛り上がりました。矢島部長は「3年振りに開催ができ、とても嬉しいです。今後とも青年部として村を盛り上げていきたいので、よろしく願います」とあいさつしました。



6/24 子どもたちの健全育成のために  
どんちゃんLC会が寄付

どんちゃんLC会よりスポーツ少年団へ活動助成金の寄付がありました。神成哲也会長は「新型コロナウイルス感染症が少し落ち着きを取り戻し、子どもたちのスポーツ活動が再開し始め嬉しく思います。子どもたちの健全育成のための助成として活用してほしい」と述べ、スポーツ少年団本部会長の太田綱基さんは「子どもたちの活動へ使わせていただきます。ありがとうございます」とお礼を述べました。寄付金は教育委員会を通して、スポーツ少年団へ助成されます。



6/23 地域への理解と愛着を育むために  
釣り体験と調理体験実施

ファミリーパークさらべつでは、更別中央中学校1年生34名が釣りを体験。この学習は、総合的な学習の一環で、地域への理解と愛着を育むことを目的に昨年から実施。生徒たちは、オショロコマやニジマス、銀シャケなど、合計20匹ほどを釣り、生徒のなかには6匹釣った生徒もいました。生徒たちは「釣れると楽しい。面白かったです」と話してくれました。釣った魚は、学校へ戻ったあと、6班に分かれて調理。串焼きやホイル焼き、フライパンで焼くなど、それぞれ味わいました。



7月9日土曜日に夏の更農祭が行われました。今年度の更農祭は、十勝で唯一の一般公開でしたが、皆さんの感染対策のおかげで充実した更農祭になりました。

夏の更農祭は、オープニングのあと、各クラスのパフォーマンスとクラスCMを発表しました。どのクラスもダンスが上手で、特に先生がアンパマンの格好をして出てきた発表が面白かったです。そのあとは自由時間になり、各クラスのイベントルームで遊びましたが、全部を回りきるには時間が足りなくて、とても残念でした。昼食では加工分会のドリンク類やフランクフルト、キーマカレー、PTAの焼きそばやうどんがありました。

各種イベントを行うステージではカラオケ大会や仮装コンテストが行われました。私も実際に出演しましたが、とても緊張しました。ですが、会場はとても盛り上がりだっていたと思います。最後のクローキングでは、一番楽しかったイベントルームと完成度の高かったパフォーマンスの投票を行い、ラストにはビンゴ大会を開催しました。今



年は景品の数が少なかつたのですが、スタバのカード等、豪華景品もありました。

更農祭を開催するにあたり、色々な方々からの意見を聞き、準備を進めて来ました。どのようになれば皆楽しんで貰えるのかを考え、苦労した時もありました。結果、コロナ禍ではあったものの、生徒や来場いただいた方々の笑顔を見ることで、とても楽しんで頂けたことで非常にやりがいを感じました。

最後になりましたが、更農祭の開催にあたりご支援・ご協力承りました保護者、地域の皆様に感謝致します。本当にありがとうございました。

# 更別農業高校 ニュース

更農祭を終えて

生徒会長 鈴木 美弓

## ナタデココの菌『SARANATA 菌』を発見 ～商品化へ向け活動中！～



更別農業高等学校の加工分会 A と福祉分会の生徒が合同で「ナタデココ菌」の研究をしています。この研究は、6年前の研究を引き継ぎ 2021 年度から活動を再開したものです。当初培養していた菌は死滅したため、生徒の皆さんは、改めて学校の敷地内の土に酢を加えたジュースを散布し培養、3株のナタ菌と思われる菌を採取しました。帯広畜産大学で調査してもらったところ、貴重なナタデココの菌であることが判明、北海道にはない菌の発見です。

現在、SARANATA 菌と命名されたこの菌を活用し、柔らかく食物繊維が豊富な特色を生かしたお菓子づくりとして石屋製菓株式会社の協力のもと、「ブラン・マンジェ」用のサツマイモソースとすももソースを開発中。これまでにシルバーハウジングなどで試食会を実施し、カフェゆーゆや村内、十勝管内での販売を視野に、食感や味の試行錯誤中です。生徒の皆さんは「いろいろな人に愛される皆さんに喜んでもらえるお菓子になると嬉しいです」と話してくれました。

### 小学生が更農牛舎見学



7月20日(水)、地域連携による教育活動として、更別小学校と上更別小学校の3年生が更農牛舎を見学。農業科3年生の牛クイズや搾乳を体験しました。児童からは「子牛がかわいかった。楽しく、勉強になりました」と感想がありました。



更別農業高等学校での SARANATA 菌での商品開発と、小学生の牛舎見学の様子をご紹介します。



### 7/12 地域ぐるみで取り組みを 農作業事故防止に研修会開催

更別村農業経営・生産対策推進会議(西山猛会長)は、春先の痛ましい事故を受け、「農業機械作業の安全対策について～仕組みで作る安全作業～」と題した講演を農研機構農業機械研究部門の積栄氏を講師に JA さらべつで開催。農業経営者など 85 名が参加しました。積さんは「全国で年間約 300 人が農作業で死亡、これは建設業の約 2 倍。危険箇所や作業手順の見直し、仕組みを工夫することで防ぐことのできる事故があります。機械、環境、作業を今一度点検してほしい」と声をかけました。



### 7/21 バスを学んでバスを使おう ゼロカーボン学習

更別小学校と上更別小学校の5、6年生がゼロカーボン学習としてバスについて学習。北海道開発技術センター調査研究部新森紀子さんによるバスの役割や利便性、環境への配慮などが地球温暖化との関わりなどを踏まえて講話され、その後、広尾線の時刻表の見方を習ったあとは十勝バスの協力のもとバスに乗車。更別小学校から上更別小学校まで実際のバス路線で乗車体験を行いました。児童からは「お友達と映画を観に行きたいので乗り方がわかってよかった」と感想がありました。



### 7/11 日本の文化を学ぼう 茶道を体験

農村環境改善センターでは、茶道サークル主催の茶道体験が3年ぶりに開催され、更別小学校5年生と上更別小学校5、6年生が茶道の歴史と茶道の作法を学びました。児童たちは2組に分かれ、作法の体験では、座り方や和菓子の食べ方、器の持ち方や飲み方などを教えてもらいました。茶道サークルの宗像さんは「皆さんとお茶会を楽しみにしていました。お菓子とお茶を味わってください」とあいさつ、児童たちは「美味しい」と笑顔になりながら和菓子とお茶をいただきました。



### 7/15 平和を願い 戦没者追悼式を開催

戦没者の在りし日を思い浮かべ、ご冥福を祈るとともに恒久平和の誓いを新たにするため、村戦没者追悼式が遺族 20 名の参加のもと3年振りに人数を制限した形で開催。西山村長が式辞で戦没者への追悼と今後の平和への誓いを述べ、村遺族会藤澤紀雄会長が「悲惨な戦争が繰り返されないよう願い、豊かな郷土の発展に尽くします」と追悼の意を述べました。続いて、48 柱の戦没者へ献花が送られました。追悼式後は、更別神社境内の殉公碑前を会場に村遺族会主催の慰霊祭が行われました。



# 村からのお知らせ

## Information from the Village



### 各種アイコンの説明

📣 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 📞 = 募集 📄 = 税金 📖 = 国民年金

📅 とき 📍 場所 🎯 対象 💰 料金  
📄 定員 📄 申し込み 📞 問い合わせ  
☎ 電話番号 📠 ファクス 📧 メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。  
※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

### お知らせ

**鳥獣被害に対する一斉駆除にご協力を**

近年、村内の鳥獣被害は増加傾向にあり、昨年度も多数の被害が報告されています。村では鳥獣被害軽減を目的に鳥獣被害対策実施隊による銃器を使用した一斉駆除を実施しています。実施の際には銃声によりご迷惑をおかけすることもありますが、駆除を行う場所および近隣の行政区域を通じての連絡、周辺で作業の方への声かけなど、安全な実施に最大限の配慮をしておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。  
📞 産業課 農業振興係  
☎ 52・2115

### 家畜商講習会を開催します

北海道による家畜商講習会が開催されます。講習を修了することで家畜商免許を取得できます。詳しくは産業課へお問い合わせください。  
📅 11月28日(月)・29日(火)  
9時00分～17時20分  
📍 札幌市北海道第2水産ビル  
🎯 家畜取引業務(売買・交換・あつせん)に従事しようとする方

### インボイス制度のお知らせ

インボイス制度とは、令和5年10月1日から始まる消費税の仕入税額控除の方式です。インボイス制度においては、買手は消費税の仕入税額控除のために、原則として売手が交付するインボイスを保存する必要があります。  
売手がインボイスを交付する場合は、登録番号の記載が必要であり、登録番号を取得するためには、登録申請手続きが必要です。  
●登録申請手続き  
インボイスの登録には、令和5年3月31日までに登録申請書の提出が必要です。期限が近づくと申請が集中しますので、早めに提出ください。  
●制度説明会・相談会  
インボイス制度の概要を説明する制度説明会および登録申請相談会を開催しています。詳細は札幌国税局ホームページをご確認ください。  
📞 帯広税務署  
☎ 24・8521

### 健康・福祉

#### おたふく風邪予防接種2回目忘れずに

おたふく風邪(流行性耳下腺炎)は、ムンプスウイルスにより感染し、潜伏期間は2～3週間、発熱や頭痛、耳下腺の腫れなどの症状がでます。腫れは7～10日で軽快しますが、腹痛、頭痛、精巣の腫れを起した場合は、無菌性髄膜炎、精巣炎などの合併症の可能性があります。ワクチンを接種せずに罹患すると、重篤な合併症「おたふく難聴」

### 募集

#### とかち広域消防事務組合 消防職員募集について

とかち広域消防事務組合では令和5年4月1日採用予定の消防職員を募集します。申し込み前に必ず試験案内で受

### 国民年金

#### 令和4年度福祉職場説明会を開催します

採用予定のある福祉職場の人事担当者と直接話ができる個別相談会を無料で実施しますので、ぜひ参加ください。  
📅 8月28日(日)  
13時00分～15時30分  
(受付15時00分まで)  
📍 とかちプラザ1階  
ギャラリー・大集会室  
(帯広市西4条南13丁目1)  
🎯 福祉職場に関心のある方(学生含む)  
※マスク着用必須、事前申込不要、入退場自由。  
📞 帯広市福祉人材バンク  
(帯広市社会福祉協議会内)  
☎ 27・2525

### 借金・金融一般相談会を開催します

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になって聴き、個別の解決方法を提案する無料相談会を開催します。また、「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます。予約不要ですので、お気軽にご利用ください。  
📅 9月15日(木)  
9時00分～12時00分  
13時00分～14時00分  
📍 帯広第2地方合同庁舎5階  
帯広財務事務所会議室  
(帯広市西5条南8丁目)  
📞 北海道財務局※相談員直通  
☎ 011・807・5144

### 無料調停相談会を開催します

最高裁判所主催の無料調停相談会を開催します。夫婦関係・親子問題・相続・金銭・交通事故・土地建物などの相談ができますのでご利用ください。(係争中のものは除く)  
📅 9月25日(日)  
10時00分～16時00分  
📍 とかちプラザ1階大集会室  
(帯広市西4条南13丁目1)  
※事前予約不要。直接会場へお越しください。  
📞 帯広調停協会(釧路地方・家庭裁判所帯広支部内)  
☎ 23・5141

となり、片耳(まれに両耳)が聞こえなくなります。毎年700～800人の子どもがおたふく難聴に罹患しており、罹患した場合は治療法はありません。予防接種により予防でき、任意接種ですが、村で費用助成をしていますので、忘れずに接種しましょう。  
📞 小学6年生まで  
📞 無料(村が助成)  
📅 毎週木曜日(予約必要)  
13時30分～14時00分  
16時00分～16時30分  
📍 所 国保診療所  
● 接種回数  
2回  
(1回目から2～4年あける)  
● 電話予約先  
国保診療所 ☎ 52・2301  
※3日前までに予約(接種予定日3日前が祝日の場合は前週の金曜日まで)  
📞 子育て応援課母子保健係  
☎ 53・3700

試験資格を確認ください。試験案内はとかち広域消防局総務課や十勝管内各消防署、帯広市役所1階総合案内で配布しているほか、とかち広域消防事務組合ホームページにも掲載しています。  
● 試験区分  
高校卒  
● 採用人数  
試験案内で確認ください。  
📅 一次試験は、9月3日(土)から9月19日(月)までの期間内で希望の日時で受験可能。  
📍 所 全国のテストセンター会場  
📅 8月19日(金)までに、採用試験申込書ととかち広域消防局総務課人事給与係に直接または郵送で申し込みください。  
📞 問い合わせ・申し込み  
とかち広域消防局総務課  
〒080-0016  
帯広市西6条南6丁目3番地1  
☎ 26・9121

### 税金

#### 納期限のお知らせ

村・道民税第2期と国民健康保険税第2期の納期限は、8月31日(水)です。納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。  
📞 住民生活課 税務係  
☎ 52・2112



## 総合誌「さらべつ」の原稿を募集しています

毎年3月に発行している総合誌「さらべつ」の原稿を9月30日(金)まで募集中です。

### ●応募資格

- ・更別村に住んでいる方
- ・過去に更別村に住んでいた方
- ・更別村にゆかりのある方

### ●募集作品

- ・提言、論説、文芸作品(小説、詩、俳句、随筆)
- ・芸術作品(書道、絵画、写真など)
- ・腕自慢(農作物、家畜、手作り品など)
- ・更別にまつわるお話(昔話、回顧録、歴史など)
- ・その他(旅行記、生活記録など)

※文面以外の作品は写真での展覧となります。

### ●応募方法

原稿は教育委員会事務局指定の原稿用紙またはワードなどのデータで、住所・氏名を明記し、ペンネームの場合はその旨を付記して提出ください。

※原稿は返却することができませんので、あらかじめご了承ください。



## 更別村文化・スポーツ賞候補者の推薦について

教育委員会事務局では、皆さんから推薦のあった個人や団体へ文化・スポーツ賞などを贈り、功績を讃えています。皆さんからの推薦をお待ちしています。

### ●表彰内容

#### ◆文化・スポーツ賞

文化・スポーツの向上発展に、特に功績が顕著であると認められる個人や団体

#### ◆文化・スポーツ奨励賞

各種団体の育成普及推進に寄与した方や大会などでの成績が優秀と認められる個人や団体

### ●受賞候補者の推薦

9月9日(金)までに「文化賞・スポーツ賞等候補者推薦書」を教育委員会事務局まで提出してください。

※推薦書は事務局に用意しています。

### ●問い合わせ

教育委員会社会教育係 ☎ 52-3171

更別村農村環境改善センター図書室だより

# 本ごよみ

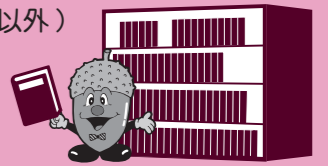
開館時間 9時30分～18時00分

休館日 火曜日および祝祭日(日・月・土以外)

住所 更別村字更別南2線96番地11

農村環境改善センター内

電話 52-3171



### 今月の展示

#### ■一般書コーナー

『戦争の本』

#### ■児童書コーナー

『はなびのえほん』

『夏休み自由研究の本』



### 今月の読みきかせ

8月20日(土) 11時00分～11時30分

#### ■『Swimmy』

(英語で読みきかせをします)

#### ■『てのひらおんどけい』



## 新着図書案内

### えほん



### 今月のおすすめ本

『世界を魅了する美しい宝石図鑑』  
ジュディス・クローエ／著  
約500点の美しい写真を掲載、さまざまな宝石を学べる一冊。

モンスター・ホテルでろてんぶろ	タヌキの土居くん	たんぼほのちいさいたねこちゃん	えほん遠野物語	きつね	よつかいむらのずんちゃんおんがくかい	どうぶつえんじ	石ころのスープ	やっぱりじゃない! (チヨヒカル)	わたしのかみがた	じぶんのからだはどんなからだ?	モンスター・ホテルでろてんぶろ (柏葉 幸子)	タヌキの土居くん (富安 陽子)	たんぼほのちいさいたねこちゃん (なかや みわ)	えほん遠野物語 (柳田 国男)	きつね (柳田 国男)	よつかいむらのずんちゃんおんがくかい (たかい よしかず)	どうぶつえんじ (本木 洋子)	石ころのスープ (ジュディス・マリア・カ・リバーマン)	やっぱりじゃない! (チヨヒカル) (樋勝 朋巳)	わたしのかみがた (樋勝 朋巳)	じぶんのからだはどんなからだ? (田代美江子)
-----------------	----------	-----------------	---------	-----	--------------------	---------	---------	-------------------	----------	-----------------	-------------------------	------------------	--------------------------	-----------------	-------------	-------------------------------	-----------------	-----------------------------	---------------------------	------------------	-------------------------

### 児童文学・学習書ほか

### 文学・一般書

作てたのしいかさこてかわ	歌あそび (伝承遊びを伝える会)	世界のふしぎな風景図鑑	大人になったら行ってみよう! (バイインター)	回覧本	子どもを守る本	子どもの食べ物アレレ	ギアあしんBOOK	住込み5分の漬けこく献立	住家のリアル寸法	一生使えるサイズの事典 (エクスナ)	道徳教室	史上最高のストレッチ	元気が出る野菜炒め	結局、人生の最後	猫に教わる	人生の旅をゆく	「コスメの王様」	春	世界が青くなったら	日本史人物への	時、何歳? 事典	作てたのしいかさこてかわ (たつくりのいい季節のおがみ 冬巻 ありがみ)	歌あそび (伝承遊びを伝える会)	世界のふしぎな風景図鑑 (ナショナル)	大人になったら行ってみよう! (バイインター)	回覧本 (うつかわ まいこ)	子どもを守る本 (樋口 進)	子どもの食べ物アレレ (今井 孝成)	ギアあしんBOOK (今井 孝成)	住込み5分の漬けこく献立 (市瀬 悦子)	住家のリアル寸法 (レッシ)	一生使えるサイズの事典 (エクスナ)	道徳教室 (高橋 秀実)	史上最高のストレッチ (野上 鉄夫)	元気が出る野菜炒め (牛尾 理恵)	結局、人生の最後 (曾野 綾子)	猫に教わる (南木 佳士)	人生の旅をゆく (吉本ばなな)	「コスメの王様」 (高殿 円)	春 (アリ・スミス)	世界が青くなったら (武田 綾乃)	日本史人物への (吉川弘文館 編集部)	時、何歳? 事典 (編集部)
--------------	------------------	-------------	-------------------------	-----	---------	------------	-----------	--------------	----------	--------------------	------	------------	-----------	----------	-------	---------	----------	---	-----------	---------	----------	--------------------------------------	------------------	---------------------	-------------------------	----------------	----------------	--------------------	-------------------	----------------------	----------------	--------------------	--------------	--------------------	-------------------	------------------	---------------	-----------------	-----------------	------------	-------------------	---------------------	----------------

## 中学生が活躍

### ソフトテニス・水泳全道大会出場

令和4年度北海道中学校体育大会第43回北海道水泳大会に出場する更別中央中学校3年生の宍戸淳之助さんと、第77回国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会に出場する3年生の高橋紗耶花さんと横山愛里さんが教育委員会を訪れ、教育長に意気込みを伝えました。

宍戸さんは6月に開催された全十勝中学校水泳大会に出場し、100mと200mでそれぞれ優勝、基準タイムを上回っていることから7月22日(金)と23日(土)に開催される大会に出場します。宍戸さんは「今年も出場でき嬉しい。気持ちを強く持ち、楽しんで自信を持って頑張りたい」と大会へ向けた意気込みを話してくれました。

また、高橋さんと横山さんは、6月に開催された第45回全十勝中学校春季ソフトテニス大会でベスト8となり、国体の出場要件(15歳以上)を満たしていることから8月10日(水)から12日(金)まで開催される大会にダブルスで出場します。大会

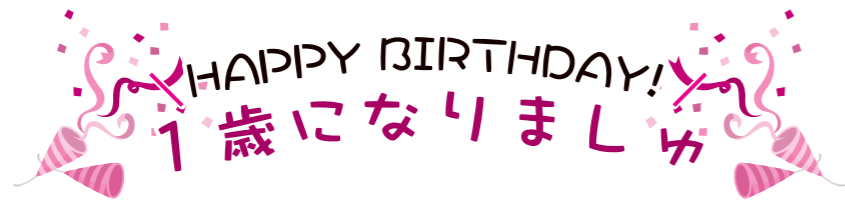
に向けて高橋さんと横山さんは「国体は高校生が多く出場している。練習したことを出し切って、自分たちらしいプレーができるようがんばりたい」と意気込みを話してくれました。

荻原教育長は「全道大会出場は素晴らしい。中学生として最後の大会、3年間の練習の成果を発揮し、悔いの残らないよう思う存分楽しい大会にしてほしい」と激励しました。



左から荻原教育長、高橋さん、横山さん、宍戸さん





梶浦玖留実 ちゃん  
令和3年8月5日生  
緑町

とっても好奇心旺盛な次女の玖留実です。

姉妹で性格は全然違うけど、大好きなねえねといつまでも仲良く笑顔で過ごしてね。

宏喜・雅子



森田梨瑚 ちゃん  
令和3年8月2日生  
若葉町

外では得意のハイハイで駆け回るやんちゃガール梨瑚。かと思えば抱っこ!のポーズでアピールする甘えん坊さん。元気いっぱい、すくすく健康に育ってね!

俊輝・愛



中川侑香 ちゃん  
令和3年8月31日生  
新栄町

陽気で優しい兄が大好きです。寝付くのが苦手ですが、兄が隣にいると、なぜだかすんなり眠れます。これからも兄妹仲良く、優しく、元気に育ってね!

昇伍・恵那



佐々木陽莉 ちゃん  
令和3年8月25日生  
花園町

抱っこ大好き!甘えん坊の陽莉です。毎日可愛い笑顔と泣き顔をありがとうございます。

これからもパパとママとたくさん思い出作ろうね!

祥優・友梨

### さらべつ生活応援クーポン券を全世帯へ

使用期限は令和4年10月末まで!

新型コロナウイルス感染症対策の影響下において原油価格や物価の高騰の影響を受けている村民および地域経済への支援をするため、村内商店・飲食店などで使用できる『さらべつ生活応援クーポン券』を全世帯へ送付します。

#### ◆発行内容

村民1人あたり3,000円(500円クーポンを6枚)

#### ◆対象者

村民(7月12日基準日)

※基準日以降から10月31日までに転入および出生の届出のあった方へは、村より別途ご案内します。

#### ◆配布方法

日本郵便の「ゆうパック」にて世帯主あてに送付

#### ◆使用期限

クーポン券到着後、10月31日(月)まで使用可能

#### ●問い合わせ

対象者・郵送 村産業課商工労働観光係 ☎52-2211

使用方法・取扱店 村商工会 ☎52-2010

### 教育委員会委員 任命のお知らせ

7月12日に開かれた村議会臨時会で、神成奈美恵さんが、議会の同意を得て教育委員会委員に任命されました。

任期は、令和4年7月12日から令和6年9月30日までです。

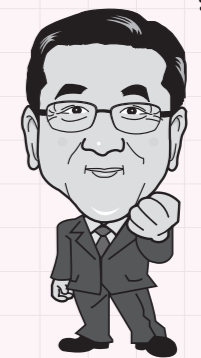


神成 奈美恵さん  
(本町)

letter from Takeshi

### 村長室 だより

NO.73



多くの意見・要望を村政に!

子どもからお年寄りまで笑顔と笑い声があふれ、一人ひとりが輝く村へ

#### 国土交通省国土審議会北海道開発 分科会の石田会長が視察

7月16日、東京より国土交通省の国土審議会北海道開発分科会の石田東生会長、同、北北海道局の米津仁司参事官、札幌から北海道開発局の石川伸開発監理部次長・山田賢開発計画課長、地元帯広開発建設部から小林幹男部長・阪元浩貴次長ら7名が視察に訪れ、十勝管内では、環境省から脱炭素先行地域として指定された上士幌町と鹿追町、宇宙港開発の大樹町に続き、本村の「スーパービレッジ構想」「スマート農業」の視察となりました。私からは、「デジタル田園都市国家構想推進交付金タイプ3」採択の経過と国に提案していた「更別スーパービレッジ構想」について説明。最初にドローンによる農薬散布や無人ロボットトラクターの公道・農道走行での規制緩和を求めた「国家戦略特区指定」への

~子どもからお年寄りまで  
笑顔と笑い声があふれ、  
一人ひとりが輝く村~

申請の経過、内閣府の「近未来技術等実証事業採択」によるスマート農業の推進、続く少子高齢化の中にあつて、高齢者の移動手段の確保や24時間の健康見守りなどの地域課題の解決をAIやICTを活用して解決する「スーパーシティ構想」など、過去5年間にわたって取り組んできた村づくりの事業概要についてお話しし、意見交換を行いました。また、あわせて五十数年来の悲願である上更別地区の「新更別地区区営かんがい排水事業」の令和5年度本格着工への要請も行い、今後のご指導ご支援を強くお願いしました。その後、5Gの圃場やロボットトラクターなどを見学され、とても関心・興味を持たれていました。この視察は数年前より依頼がありましたのが新型コロナウイルス感染症の蔓延により今まで延期されていたものでした。村にとっても中央省庁からの視察は、とてもありがたく思っています。

#### 中部経団連や企業の視察が 目白押し

8月8日には中部経団連、8月22日には埼玉県吉川市議会、また、本州の大手企業が相次いで視察に訪れる予定となっています。様々な分野の方々と意見交換ができ、村の取組みを発信できる良い機会であると考えています。また、札幌で開催される北海道経済同友会や鈴木知事も参加する「ドローンフォーラム」での発表も決まっています。今がチャンス到来と考え、しっかりと課題解決を目指し、各分野での施策の実行に取り組んでいきたいと考えています。

### スーパービレッジ推進室設置および人事異動のお知らせ

8月1日付にて、企画政策課地方創生戦略推進係を廃止、「スーパービレッジ推進室」を新設し、あわせて人事異動を実施しましたので、お知らせします。

※( )内は異動前の部署・役職名

#### ◆更別村人事

◇企画政策課スーパービレッジ推進室参事(企画政策課課長補佐) 今野 雅裕

◇企画政策課スーパービレッジ推進室上席主査(企画政策課地方創生戦略推進係長) 八木 俊宏

◇企画政策課スーパービレッジ推進室上席主査(企画政策課地方創生戦略推進係主任) 尾花 圭市



# 9/10 救命講習を開催します

とかち広域消防事務組合更別消防署では、毎年救急医療週間にあわせて救命講習を実施しています。今年は、9月10日（土）に実施しますので、参加希望の方はお申し込みください。

コース種類	内容
救命入門コース (90分)	胸骨圧迫と AED 講習
普通救命講習Ⅰ (180分)	救命入門コースに加えて、止血の方法・のど詰まりの対処法講習

- 受講資格 村内在住の方、村内に通勤・通学されている方（満10歳以上）
- 受講料 無料 ※災害対応などの場合は中止となります。
- 申込期限 9月1日（木）
- 申込・問い合わせ

とかち広域消防事務組合更別消防署救急救助係 ☎ 52-2201



救急医療週間以外にも、受講者の要請に合わせてさまざまなコースを用意します。受講申し込みの際にご相談ください！

## 戸籍の窓口

誕生おめでとう

なかざわ りゅうのすけ  
仲澤 龍之介 くん（北更別区）拓巳・美咲

お悔み申し上げます

秋山 シカノさん（錦町） 92歳  
出嶋 俊夫さん（協和区） 91歳

7/24  
行政区対抗  
パークゴルフ大会  
Aグループ優勝  
Bグループ優勝  
錦町  
本町

6/23  
7/7  
更別村あさ野球選手権大会  
優勝 役場  
2位 TBC  
3位 農協  
4位 SBC

SPORTS

## 地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録  
1,496日（7月31日現在）

■地域安全運動のお知らせ

ゴミの不法投棄や不法焼却が後を絶ちません。ゴミの不法投棄や焼却した場合、5年以下の懲役もしくは、1,000万円以下の罰金またはその両方が課せられることがあります。気持ちよく生活するためにもゴミの処理は適切にしましょう。



今年は9年目となる交通安全呼びかけキャラバンが7月19日に緑町を対象に実施され、生活安全推進協議会梶浦会長とさらべつ駐在所木下所長が「交通安全に気をつけて」と啓発しました。

## 防災さらべつメール

防災行政無線の内容をメールで配信中  
QRコードを読み取るか下記にアクセスください  
<https://plus.sugumail.com/usr/sarabetsu/home>

ぱ・ち・り

## 人の動き

2022年7月1日現在

※（）内の数字は前月比



総人口  
3,158人  
（-5人）



男性  
1,545人  
（-3人）



女性  
1,613人  
（-2人）



世帯数  
1,363世帯  
（-3世帯）

